

科目名		消化器内分泌外科学論文指導	
科目責任者	平 田 敬 治	(第 1 外科学 教授)	
担当者	柴 尾 和 徳	(第 1 外科学 准教授)	
開講時期： 3～4年次		単位数： 6 単位	
● 科目の教育目標 授業の目的 各種研究手法を用いて得られた結果を論文としてまとめて消化器・内分泌外科学に関する倫理的問題を総合的かつ深く理解する。 到達目標 1) 消化器・内分泌外科学の臨床的問題に関する研究テーマを見出すことができる。 2) 研究テーマにつき現状を把握し解決すべき課題を記述することができる。 3) テーマとした研究遂行に必要な研究手法を記述することができる。 4) テーマとした研究遂行に必要な症例や臨床検体につき簡潔に記述することができる。 5) 得られた研究結果を論理的かつ明確に記述することができる。 6) 得られた研究結果を適切な統計学的手法を用いて客観的に評価することができる。 7) 得られた研究結果を過去の研究結果との関連で考慮し記述することができる。 8) 研究テーマ解決のための更なる追加研究の必要性につき記述することができる。 9) 得られた研究結果の臨床的意義について記述することができる。 10) 得られた研究結果の今後の展望を記述することができる。 授業計画 4～6月 1)、2)、3) 7～9月 4)、5) 10～12月 6)、7)、8) 1～3月 9)、10) 授業内容および方法 スライドや資料を使った実習または演習。			
● 評価方法		検討会での討論・発表・レポート等で総合評価する。 評価基準として 優 (80点以上) 良 (70点以上) 可 (60点以上) 不可 (60点未満) とする。	
● 参考文献		指導の中で必要に応じ紹介する。	